

KNC NETWORK NEWS

2015年11月21日 発行

気になる記事: 中国発、素材デフレ加速

中国の景気減速の影響で資源や素材の値下がりが加速している。銅は6年半ぶりの安値となり、鋼材も年初から35%下げた。代表的な商品指数は13年ぶり低水準となった。中国の内需が減り、資源の輸入が鈍化した。中国の生産には歯止めがかからず、素材が大量に輸出されている。



(有)北野財經システム

北野会計事務所

大阪市淀川区西中島7-1-26

オリエンタル新大阪ビル707号

TEL: 06-6304-7857・FAX: 06-6304-8851

<http://www.kngroup.jp>

経営一言: 物事に取りかかるときに「よくないんじゃないか・・・」と後ろ向きなのと「大丈夫だろう」と楽しめるのでは、結果も違ってくる。

(元サッカー日本代表 横浜FC・三浦 知良氏)

一 所長コメント: 今、やろうとしていること、思っていることを否定的にマイナスにとらえるとうまく行かないことが多い。元気に明るく前向きにやれば不思議とうまく行く。一

外国籍社員の国外扶養親族 《税務》

外国籍を持つ社員が、国外にいる両親を扶養親族にしている場合、平成28年1月1日以降の給与等から、国外にいる両親の扶養控除等を受けるときに、「親族関係書類」や「送金関係書類」の提出・提示が必要となります。

親族関係書類は、戸籍の附表・旅券、外国政府が発行した書類(戸籍謄本、出生証明書、婚姻証明書)などを指します。旅券を除き、原本の提出または提示が必要です。必要事項の全てが明らかにならないときは、複数の書類の組み合わせで証明します。また、送金関係書類には、居住者が国外居住親族に支払ったことが明らかとなる金融機関の書類や、クレジットカード発行会社の書類があります。

親族関係書類や送金関係書類が外国語で作成されている場合は翻訳文の添付も必要です。そして、国外に住んでいる人ごとに書類が必要です。国外居住親族への送金に関して金額基準はありません。ただし、国外居住親族の生活費または教育費に充てるための送金ですので、あまりに少額であると認められないと考えられます。

税務 CG とは 《税務》

税務に関するコーポレートガバナンスといい、企業が適正な申告を自発的に行う取り組みのことを言います。この税務コーポレートガバナンスが良好であると認められ場合には、調査の間隔が延長されることもあります。

判断基準については、経営責任者等と企業の注力すべき点等々について、意見交換することで、総合的に判断されます。

税務 CG が、良好で先進的であると認められるには、企業として、税務の方針を明確にしていることや、調査の再発を防止するための取組を行っていることが必要となります。

自主点検用の資料については、国税庁のHPにて、国税庁HPで「申告書確認表」や「大規模法人における税務上の要注意項目確認表」が公開されております。

この確認表等は、申告の際に添付する必要はありませんが、税務調査の際にその貢献度等について意見を求められることはあるようです。

長期にわたるソフトウェア開発の売上計上時期 《税務》

法人税法上、ソフトウェアの開発期間が1年以上であり、かつ、受注(請負)金額が10億円以上の開発案件については、決算期末に見積もった進捗割合で売上を計上する「工事進行基準」を適用しなければなりません。この両方に該当しないのであれば、「工事完成基準」も選べます。

工事進行基準とは、開発・制作期間中に、そのプロジェクトの進捗割合に応じて売上を計上する方法です。一方の工事完成基準は、ソフトウェアの開発・制作が終了し、完成したものを顧客に引き渡した時点で売上と原価をまとめて計上する方法です。

工事進行基準では、進捗割合に契約金額を乗じて算出します。進捗割合は、実際に発生した原価を見積総原価で割って計算する「原価比例法」などが用いられます。このため、契約金額、原価総額、開発の進捗割合を正確に見積もれないと、工事進行基準による売上の計算は出来ません。

レジメの充実により議事録作成の省力化 《経営》

会議の議事録を作成するのは古今東西時間がかかります。かつてのように作成作業を若手社員の教育にあてる例もありますが、作成時間が遅いのは、スピーディな業務処理の障害となるでしょう。また、議事録を確認するために回覧する方法は、場合によっては2週間から1ヶ月を要します。スピード社会においては、議事録がタイムリーに作成される必要性があり、改善が求められます。

レジメは、項目名だけより、出来るだけ詳細に内容や予測される方向性が記載されている方がわかり易くなります。トップの意見でも、方針の説明を口頭で正しく伝えるには限界があり、レジメに的確あるいは詳しく書かれている方が効果は大きくなります。そうすれば、懸案の議事録を作成するための時間を軽減できます。

レジメをプロジェクターに表示して議事を進める場合には、決定事項をその場で書き込めば、リアルタイムに議事録が出来上がります。議事録は、状況を理解している人が作成すると早くあがります。また、白板などに書き込みながら議論した結果は、白板の写真データを議事録代わりとする方法も効率的です。誰でも容易かつ正確に記録できることが、解決策となります。まとめることに手間をかけるのは、大きな無駄です。